

プレスリリース: 2005年9月20日東京

サンライズ・アドバイザーズが米国KLDと提携
地球温暖化防止グローバル株式インデックスを日本に導入

今般、株式会社サンライズ・アドバイザーズは、世界初の社会的責任投資株価指数Domini 400 Social Indexの開発で有名なKLD Research & Analytics, Inc.(米国ボストン)との間で、KLDが開発したKLD Global Climate 100SM Index (以下「GC100」)の日本への導入について提携した。

GC100 は地球温暖化を防止し、気候変動を解決する長期的ソリューションを有する世界企業100社から構成される世界初のグローバル株式インデックス。再生エネルギー、クリーンテクノロジー、代替燃料の開発企業・大口ユーザー企業に投資するもので、投資家に対して新エネルギーの開発・利用を進める企業に投資する投資戦略を提供する。GC100は2005年7月1日に設定され、現在、日本企業16社、北米企業54社、欧州企業26社、アジア企業4社が組み入れられている。

日本の投資家の間では既に気候変動の危険性についての認識が十分に高まっており、地球温暖化の深刻化とエネルギー価格の高騰により新エネルギー、代替エネルギーの開発・利用が一気に加速し、GC100採用銘柄の株価上昇が期待できることから、GC100が日本の投資家に受け入れられる金融商品となるものと期待される。当社は今後 KLD と協力して投資信託、ETF、個別勘定などの形で GC100 を使ったファンドを世界に先駆けて設定するよう日本の運用機関、投資家に働きかける。

KLDの共同設立者であり現社長のピーターD キンダー氏は、「サンライズ・アドバイザーズの池田社長は日本のSRI市場について幅広い知識を有しており、サンライズ・アドバイザーズと提携して日本の投資家にこの革新的な金融商品を提供できることを大変楽しみにしている」と語った。

KLDの概要:

KLD Research & Analytics, Inc. (www.kld.com) は、米国ボストンにある独立系の運用リサーチ/インデックス会社で、機関投資家に対し環境、社会性、ガバナンスの要素を投資戦略に取り入れるためのサービスを提供している、いわゆる、社会的責任投資調査機関。世界の機関投資家上位25社のうち15社がKLDのリサーチを使用している。

KLD Indexes は KLD Research & Analytics, Inc.の一事業部門であり、KLD のリサーチを使ってさまざまな SRI インデックスを開発/管理している。KLD の SRI インデックスは透明性が高く、明確な特徴をもち、投資可能なものになっており、同社の SRI インデックスを使ったファンドの総額は80億ドル(約8800億円)を超える。

サンライズ・アドバイザーズの概要:

株式会社サンライズ・アドバイザーズ (www.sunrise-advisors.jp) は2004年3月に現社長の池田紹が東京都中央区に設立したベンチャー企業で、日本企業向けのCSRコンサルティング、企業と社会的責任投資家との対話促進などのビジネスを展開している。 今後事業を拡大し、SRIインデックスやSRIデータベースなど、海外の品質の高いSRI運用ツールを日本市場に導入する業務も行う。

問合せ先:

株式会社サンライズ・アドバイザーズ

代表取締役社長 池田紹

営業担当取締役 松本克己

電話・ファックス: 03 - 3551 - 7210

電子メール: csr@sunrise-advisors.jp

ホームページ: <http://www.sunrise-advisors.jp>